

令和2年度事業「西川町議会事務事業評価シート」
議会による事務事業評価（西川町議会）

No.	予算科目	事業名
1	9款1項2目（非常備消防費）	非常備消防に要する経費

1 項目別評価

評価項目	評価点	意見等
1 必要性 ・町民にとって必要な事業か ・社会情勢からみて実施が適切か ・町が主体となって関与すべき事業か	24	○町民の生命・財産を守るための団体であり、安全安心なまちづくりを確保するために必要である。 ○火災はもちろんのこと、異常気象による自然災害が多発しており、消防団の果たす役割は益々増加している。
2 妥当性 ・他事業とサービスが重なっていないか ・他自治体と比べサービスの対象、内容は適切か ・町民目線として適切か	24	○団員としての強い使命感のもと、町民自らが構成する消防団活動は、他の団体ができない事業であり、きわめて妥当性が高い。
3 効率性 ・事業の手法は効率が良いか ・コスト削減の余地はないか ・受益者負担は適正か	16	○効率的な設備管理を定期的に行うなど修繕費等の抑制を図ることが重要である。 ○活動における団員の生命・安全を確保するため、また効率的な活動ができるように装備品の充実を図る。
4 成果 ・事業の目的が達成されているか ・前年以前と比較し成果は上がっているか	16	○消防団員の減少にもかかわらず、災害対応や予防活動に献身的な活動を展開している。 ○現団員の意気は高いものがあるが、今後新入団員をいかに確保するかの対策が課題である。

2 全体評価

評価	評価基準	合計評価点
2	1 きわめて良好である 100点	80
	② 良好である 75～99点	
	3 おおむね適正である 50～74点	
	4 問題がある 25～49点	
	5 かなり問題がある 1～24点	
	6 不適正である 0点	

3 今後の方向性

評価	評価基準	判定理由
1	① 拡充する	○自然災害等が増える中、消防設備の劣化が問題となっており、効率的な成果を発揮するための総点検が必要。
	2 現状のまま維持する	
	3 改善し継続する	○小型可搬ポンプの機動力を向上させるため軽自動車積載に改善する必要がある。
	4 見直しのうえ縮小する	
	5 期間設定し終了	○定期的な警戒パトロールの充実。
	6 廃止する	

4 評価に係る意見等

事業の総合評価に関する主な意見、特記事項及び今後の方向性の理由等
○消防団員の自然災害等における避難所開設や地区防災組織との連携について、町としての具体的提案、指導が必要である。
○緊急時対応への人的確保を図るため町内企業との協力要請等の協定を結ぶなど、団員が出動しやすい環境を整えることが必要である。
○新入団員がなかなか集まらない状況を解消するため団員報酬の増額、団員への報酬直接支払い、訓練参加への手当支給等の町独自の処遇措置を考えるべきである。